

～ 令和6年7月 梅雨前線による大雨対応 ～

令和6年7月24日から梅雨前線の影響で、東北地方を中心に記録的な大雨となり洪水、氾濫等の甚大な被害が発生しました。

このため、国土交通省東北地方整備局では、速やかにTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)や災害対策用機械を派遣しています。

東北技術事務所においても、災害対策本部の指示を受け、自治体(秋田県大仙市)や湯沢河川国道管内、酒田河川国道管内へ災害支援活動(内水排除)を実施しました。



場所:秋田県大仙市大曲須和町(福部内川遊水池)
機械:排水ポンプ車(23-4252) 照明車(23-4280)
期間:令和6年7月25日～29日
内容:浸水箇所の内水排除作業



場所:秋田県大仙市神宮寺字上新川中島地内
(後川排水樋門)
機械:排水ポンプ車(23-4250) 照明車(23-4283)
期間:令和6年7月25日～29日
内証:浸水箇所の内水排除作業



場所:山形県東田郡庄内町廻館下川前
(余目除雪ステーション)
機械:排水ポンプ車(23-4250)
排水ポンプ車(23-4252)
照明車(23-4281)
照明車(23-4252)
期間:令和6年7月26日～31日

余目除雪ステーションへ東北技術事務所の他、5つの事務所の排水ポンプ車(8台)照明車(2台)を集結させ、排水対応を行った。

